

事業番号	05 02 08	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	医療推進課	
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
		4 医療施策の充実			実施期間	H16 ～	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	長野県アイバンク・臓器移植推進協会は、臓器移植法に規定されている眼球あっせん(コーディネート)業務を、県内で唯一認められている団体であり、臓器移植の普及啓発等の公益性の高い事業も行っている。県内の角膜移植及び臓器移植の推進に重要な役割を果たしている当団体に支援を行い、臓器不全に苦しむ方々の根治治療である移植医療を推進する。											
現状(予算編成時)	事務局:長野市医師会館内 職員:常務理事兼事務局長、非常勤職員 設立:平成元年10月(財)長野県腎バンク・アイバンク協会に組織変更、平成10年4月に(財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会に改称、平成22年4月に公益財団法人へ移行 主な業務:眼球提供者の登録管理及び角膜のあっせん・コーディネート、臓器移植に関する知識の啓発・普及啓発及び関係団体等の連絡・調整等											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 臓器移植に関する法律									
	県民との協働による実施:実施は困難											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)											
	角膜のあっせん及び臓器移植の普及啓発により、臓器不全に苦しむ方々の根治治療を推進する。 ・移植眼数22眼(平成26年度実績より増)											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29					
				(当初)	(決算)	(当初)						
	長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業	補助金	運営費(職員人件費補助)	3,754	3,754	3,776						
		合計	3,754	3,754	3,776							
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29目標
		当初予算	3,725	3,754	3,776				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	3,725	3,754	3,776							
	Aの財源	一般財源	3,725	3,754	3,776							
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	3,725	3,754									
概算人件費	職員数(人)	0.08	0.08	0.08								
	概算人件費(C)	662	633	633								
	概算事業費(B(A)+C)	4,387	4,387	4,409								

目標に対する成果の状況	臓器移植の普及啓発等の公益性の高い事業も行っている団体に支援を行い、臓器不全に苦しむ方々の根治治療である移植医療を推進し、移植眼数の目標を達成できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、県内の角膜移植及び臓器移植の推進に重要な役割を果たしている当団体への支援を行うことにより、臓器不全に苦しむ方々の根治治療である移植医療を推進していく。